

SSKP

2021年5月

はれのちくもり

第133号

別冊ピアス通信 第52号



この通信では、ピアス（就労移行支援事業・自立訓練（生活訓練）事業・就労定着支援事業）のトレーニングやイベントを中心に、「働く」ことに関する情報を発信していきます。

巻頭言

2020（令和2）年度 事業報告

新年度が始まって2か月あまり。緊張を強いた緊急事態宣言は、再宣言、再延長・・・と再がいくつになるのでしょうか。しかし、ワクチン接種のニュースも身近になってきました。“止まない雨はない”と奮い立たせる日々が続いています。

そのようななか、法人では理事会が開催され事業報告が承認されました。各事業所の取り組みは、その年度の3月に総括が行われ、次年度の計画を立て新年度がスタートしています。今回は、2020（令和2）年度のピアス事業報告をお送りしたいと思います。

就労移行支援事業

上半期は、新型コロナによる事業所初の閉所・在宅支援への切り替え、が一番大きな出来事でした。しかし年度を通して振り返ると、①新しい入所者を受け入れられなかった時期があったこと、②コロナ禍により就職活動の停滞が続き、就職者が下半期に集中したこと、で一日平均利用人数の減少が続きました。

OB 含めメンバーには日常の感染予防対策に多くの協力をもらいました。そしてコロナ対策をしつつプログラムの分散実施やオンラインの活用等の工夫を続けました。今まで疎かったITの利用は、結果職員の発想を広げる機会になりました。そしてそのような中、10名の方が就職をされ、また大きく体調を崩すメンバーがいなかったことは、メンバーの頑張りに他なりません。

就労移行の入所者は12名でした。2020年度は生活訓練からの入所者の割合が多かったです。今後はピアスの強みである「移行と生活訓練を活用した就労支援」を前面に出した広報活動に取り組んでいきたいと思っています。と同時に、定員20名ずつの移行と生活訓練になって丸3年。それぞれにどのくらいの入所者数、実利用人数、移籍数の目安を再構築する時期であり、メンバーにより力になるトレーニングを提供できるよう検討し続けていきます。

自立訓練（生活訓練）事業

新型コロナの影響を受けつつも、それを逆手に取って、移行への移籍の仕組みづくりに取り組んだ1年でした。場や作業の違いが指標になり、メンバー職員とも分かりやすくなっています。コロナ禍中で行った仕組みの変化は、紆余曲折しましたが、昨年度以上のメンバーが移行へ移籍出来たのは嬉しい限りです。

新規入所者には、移行のトレーニングを無理なく利用するのに、通所の土台作りのため生活訓練の活用を勧めています。コロナの影響で、20年2月から6月の間は入所がストップしてしまいましたが、年度末時点で11名の新規入所者（リワーク2名含む）があったのは、例年と変わりませんでした。

生活訓練の良さであるメンバー同士の「よこの繋がり」や「グループ感」といった、コミュニケーションを礎に作ってきたものが、コロナ禍で制限されました。ピアスの就労支援において、生活訓練事業はどのような位置づけなのか、メンバーにサービスをどう利用してもらうか、私達はそのためになにができるのか、を改めて考えた1年でした。

就労定着支援事業

事業開始から3年目を迎え、在宅支援への切り替えがやりやすかったこともあり、支援を継続し定着率を維持できた1年でした。その一方、メンバーの期待が高いリアルOB会が開催できず、繋がっている感覚が薄まるという状況もありました。オンラインOB会やピアス通信に加えて、メールでピアスだよりを配信するなど、できることを探って取り組んできました。

事業開始当初とは異なり、現在は就職者のほとんどがこの事業を利用しています。そして事業利用者の3年定着率は9割以上となっており、メンバーがうまく活用してくれています。

給与収入が上がって自己負担額が発生する方が複数名ありました。自分にどのようなサービスが必要かを実感してもらい、こちらがそれに見合うサービスを提供できるか、が問われています。同時に、事業利用3年後を見据えて、職場と調整していく力を身につけていけるよう支援するなど、卒業をイメージした支援が必要となります。オープナーと連携しながら引き続き取り組んでいきたいと思ひます。

		2020年度	2019年度
見学者数		50	43
体験者数		27	23
入所者数	移行 (内生→移)	12 5	13 5
	生訓 (内移→生)	11 1	12 4
	(リワーク)	2	0
職場実習	のべ件数	28件	39件
	実人数	17人	22人
就職者数		10人 復職1	10人

ピアス利用に関する問い合わせは、56件でした。体験利用後、7割の方が入所希望されています。

新規利用者のうち、オープナーに相談したのち入所された方が8名でした。

コロナの影響で、職場実習の機会を確保するのに苦心した1年でした。しかしこのような状況でもステップアップした課題にチャレンジするため、もう一度くにたち苑実習で自分の特性の整理を行う、という有意義な取り組みも出来ました。

新任職員 & 職員復帰のお知らせ ~どうぞよろしくお祈ひします~

**初めまして！
小林 慎太郎です**



前職でピアスを知り、このたび応募し採用していただきました。長野県出身、趣味は漫才と散歩です。まずはトレーニングやプログラムを通じ、皆さんに覚えていただけるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

はじめまして！おひさしぶりです！本田です。何年かぶりにピアスに戻ってきました。

初日は久しぶりの出勤で緊張しましたが、今はなつかしいなと思ひながら、3階までかけあがったり、厨房で配膳したり。スーツを脱ぎすてて日々奮闘しています！

今はなかなかみなさんと直接お会いできませんが、また会える日を楽しみにしています。



**ただいまー！
本田 美味です**



ピアスOB インタビューリレー



毎号ピアス通信では、「ピアスOBインタビューリレー」として、ピアスOBの働く姿を紹介しています。

今回は就職されて7年目（！）の岡崎加代子さんにバトンを受け取っていただきました。岡崎さんはピアス利用後に現在の職場に就労され、相談をしながら働き続けています。ピアスを使っていた頃のことや働き続けているポイントなどをお電話（とzoom）で伺いました。

岡崎さんは、現在千代田区にある特例子会社で「PCのセットアップチーム」に所属し、社用スマホ端末の初期化や設定などを行うお仕事されています。勤務時間は9:30-17:30の7時間、通勤時間は自宅から電車で1時間半弱だそうです。

コロナ禍になってからは、担当業務によっては自宅待機日（週に1、2回程度）が作られたことで、半分出勤、半分自宅になることもあり、生活リズムを維持することが大変だと感じているそうです。

◆ピアスでの取り組みで役に立ったことは？

厨房でのやりとりを覚えています。周りの方への声の掛け方などを練習できたと思います。また、私はCESに参加していましたが、それも役に立っていると感じています。CESには何人かの方が参加するのですが、グループワークを通していろいろな人たちがいて、いろいろな意見があるのだなと感じました。そんな中で自分にはなかった考え方を知ることができていったと思います。働き始めてからは、ジョブコーチや上司とのやりとりで困ったことをフォローアップCESで場面として出して、自分の考えだけではなく、他の人の意見を聞きながらセリフを考えていくことができました。CESで考えたセリフがそのまま会社で使えたことは少ないかもしれませんが、とても役に立っていると感じています。

◆安定して働き続けるために気をつけていることは？

よくよく考えないこと、なるべく考えすぎないようにと思っています。

◆支援機関の使い方のコツを教えてください。

オープナーとの面談を月1回行っています。自分の中で溜め込まなくて済むことがいいと思っています。前回初めてzoomでやりましたが、実際に会う対面の方が話しやすいと感じました。

◆これからやりたいこと（将来の夢）はありますか？

旅行に行きたいです！自然が豊富なところに行きたいと思っています。



インタビューしながら、岡崎さんがピアスにいらっしやった時の思い出話もしました。

その年の納涼会の出し物で、何人かのグループによるダンスがあり、それに岡崎さんも参加されていました。いつもはちょっと控えめな感じの岡崎さんがその時とても楽しそうに踊っていらっしやる姿が私の中では特に印象に残っています。

そのことは岡崎さんもよく覚えていらっしやって、何回もみんなで練習したり、（私の記憶では屋上で練習してましたよね）楽しかったです！とおっしゃっていました。学生の時にもダンスを踊ったことはあるけど、それは義務感でやっていた。ピアスの納涼会でのダンスは仲間と一緒に自分も楽しめた思い出ですとおっしゃっていました。

岡崎さん、お忙しい中インタビューにご協力いただきありがとうございました。（増田）

◆ピアスからのお知らせ◆

～ 定着支援事業をご利用のみなさまへ ～

いつもピアス通信、ピアスだよりに目を通していただき、ありがとうございます。メールで配信中の「ピアスだより」は、現在33名の方にお送りしています。同じ働く仲間のつながりを感じ、情報交換の場としても活用出来るようOB会ともども盛り上がっていったら、と考え中です。皆さまからも活用のアイデアをいただけると嬉しいです。

●今後の予定●

6月12日（土） オンラインOB会（zoom） 10:30～

※OB会は、毎月第2土曜日の午前中に開催しています。

6月19日（土） フォローアップCES 10:00～

※場所はピアス多目的室で行います。5月と場所が変わりますのでお気をつけください！

～ その他のお知らせ ～

多摩棕櫚亭協会では、新型コロナウイルス感染症防止として、法人建物入り口にアルコールスプレーの消毒液を置いています。手洗いも含め、入館時の手指消毒のご協力をお願いしています。また、来館者の記録のため、入館の際は、お手数ですが来館者名簿への記入をお願いしています。1月からは、体温の記録もお願いしています。自宅で測った体温もしくは、名簿近くに置いてある非接触型の体温計での計測をお願いします。

今後も建物内の人数が密になることを避けるため、面談の変更や訪問の延期をお願いすることがあります。今後も安全にみなさまにご利用いただくため、重ねてご協力をお願いします。

○編集後記○

昨年度からピアス通信の編集長（!?）になり、今年度も引き続き勤めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。ピアス通信の作成は、奇数月半ばから原稿の準備に入っています。在宅勤務中に取り組みることが多いのですが、法人のリモートPCを使って、ピアスに居るさながら作業を進めることが出来るので、驚きです。これはITの恩恵なのか、それとも・・・。上手な気分転換とオンオフの切替えが試されている今日この頃です。（長野）



ホームページで最新情報をお届けしています。

→ www.shuro.jp

または『棕櫚亭』で検索！



社会福祉法人

多摩棕櫚亭協会



【編集】 国立市富士見台 1-17-4

社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会

就労移行支援事業所ピアス内

はれのちくもり編集委員会

Tel 042-575-5911

【発行】 特定非営利活動法人

障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 世田谷区祖師谷 3-1-17-102

Tel 03-6277-9611

【定価】 100円